

キナボウ 形ちあんこうのごとくにして、蝦夷人此魚の腹より油腸を取、腹中へ幣をいれ、又海へはなすなり、

ラツコ 首より手は猫の如し、足はなし、鰭ありてラツトセイに似たり、仰て食物を喰ふなり、ウルツプ島マカナル、島より出る、

膾膾膾 ヲシヤマンヤクンヌイアフタ邊にあり、又クナシリ島にもあり、形諸人迄る通り海獸也、

ウチウヲシテツ 膾膾膾の大なるものにて、蝦夷地何方にもあり、形をつとせいに似たり、海獸也、

蝶鮫 西蝦夷地よりをもに出る、東蝦夷地のタライ邊にも出る、

海鹿 チヤエ、ユウ レタウ マツテツフ イタナシ 五種共皆アシカ也、松前にてはアシカを名付てト、といふなり、

イルカ ヲコンテレケテロンノブ レフンカモイ トワユク コシユンブ イカラカモイ
チハイユイキカモイ イチムケ フンヘヲトキ 九種みないるか

海豹 シロトカリ アザラシ ヲラタンチ ヘカトヌマウシ ホキリ ペケツホユマルヲ
マムシヘ ニクイ イタシマ ホヒクケシヨウ ヤイトカリ 十三種みなアザラシ

鯨 ノコル ドナイ フシンヘ タンチヘ ヌクンヘ ヲクリゲンヘ イトチケレ ヲア
ヤウシ 凡九種あり、皆鯨也、

錦 松前にて十徳といふ、又ころもといひ二種あり、各綴あり、縫もあり、みな異國の古著也、滿洲

の官服也といふ、
段切 卷物にて渡り來る、錦純子縺子の類もあり、各異物もの也、